

# デジタル機器から 子どもを守るには



今やスマホなどのデジタル機器の使用は幼い子ども達からお年寄りまでがあたりまえの生活必需品になっています。多くの情報を簡単に手に入れ、また多くの人に手軽に配信することができますし、何より子どもたちにとっては友達付き合いに必須のアイテムにもなっています。しかし一方で、健康面や精神面でのリスクも心配されています。「スマホ首」「スマホ脳」「スマホ依存症」という言葉もよく聞かれます。ある自治体では、子どもに限らず使用時間の制限を設ける条例を制定するようになりました。また、SNSなどを利用した犯罪に巻き込まれる事件も多発している現状に、子どもたちの利用に制限を課す国も出てきました。

周囲の子ども達が使用している中、うちの子だけ与えないわけにもいかないのでは…でもやはり心配、と思われる保護者の方も多いかと思います。子ども達のデジタル機器使用状況や使用による影響、それをふまえた使い方の工夫、保護者が取るべき対策など、諸外国の事例を交えつつ、お話いただきます。

2026年2月11日(水・祭日)14:00-16:00 (質疑応答含む)

●府中ルシーニュ 6階 第五会議室

●参加費:無料

●オンライン併用 (申込後に URL をメールで送付)

●申し込み:

下欄の「ごんべのお宿保育園」のホームページの  
オンラインフォームから、1月31日までに

申し込み状況によって期日前に締め切らせて頂く場合があります



講師 上田昌文さん

NPO 法人市民科学研究室代表。2005～07年に東京大学「科学技術インタープリター養成プログラム」特任教員。2010～18年に恵泉女学園大学で「市民と環境政策」を担当。市民科学研究室は、生活と深く関わる科学技術の諸問題（食、化学物質、放射線、電磁波、生命操作、住宅など）を、一般の市民に呼びかけてグループを作って調査し、問題解決にあたっている。現在、「はかる、わかる、そなえるーあなたの街・家・教室の電磁波環境 測定と対策の協働プロジェクト」を展開中。

●主催: 特定非営利活動法人 ごんべのお宿 (府中市市民活動センタープラッツ登録団体)

●問い合わせ先: ごんべのお宿保育園 (担当: 山内・小坂まで)

NPO 法人ごんべのお宿は、子どもの健全な育成の場を提供し、地域の子育てを支援していくことを目的に設立されました。法人では認証保育所ごんべのお宿保育園を運営しています。NPO 法人としては設立して17年ほどですが、ごんべのお宿保育園は50年の歴史があります。

定員20名の小さな保育園ですが、小規模異年齢保育、食育、自然育児にこだわり、保育者と親のコミュニケーションを大切に、協力し合って運営しています。

●府中市清水が丘1丁目5番地の47

●TEL: 042-367-0986

●メール: [gonbenooyado@wish.ocn.ne.jp](mailto:gonbenooyado@wish.ocn.ne.jp)

●HP: <https://gonbe-no-oyado.com/>

※保育士募集中です！ホームページをご確認いただき、お問い合わせください。

